



2026 年 8 月 7 日

各 位

会 社 名 グ ロ ー プ ラ イ ド 株 式 会 社
代表者名 代表取締役社長執行役員 尾ノ上 幸司朗
(コード：7990、東証プライム)
問合せ先 取締役常務執行役員管理本部長 谷 口 央 樹
(TEL. 042-475-2115)

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2026 年 8 月 7 日開催の取締役会において、最近の業績動向を踏まえ、2026 年 5 月 13 日に公表した 2027 年 3 月期第 2 四半期（中間期）業績予想を下記の通り修正することとしましたので、お知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

2027 年 3 月期第 2 四半期 連結業績予想数値の修正（2026 年 4 月 1 日～2026 年 9 月 30 日）

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に 帰 属 す る 中 間 純 利 益	1 株 当 たり 中 間 純 利 益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	69,000	5,000	4,800	4,000	183.50
今回修正予想（B）	69,000	3,500	3,400	3,000	141.52
増減額（B－A）	0	△1,500	△1,400	△1,000	
増減率（％）	0.0	△30.0	△29.2	△25.0	
（ご参考）前期第 2 四半期実績 （2026 年 3 月期第 2 四半期）	65,573	4,893	5,094	3,928	170.85

2. 修正の理由

当社の属するアウトドア・スポーツ・レジャー業界においては、エネルギー価格の高騰や物価上昇による消費マインドへの影響が見られるものの、市況は緩やかな回復基調で推移しております。このような市況の中、当社では海外における拡販戦略を推進し販売機会に備えるために、先行して仕入れを行い在庫が増加している基調にあります。これにより、第 2 四半期においては、グループ内で未販売の在庫にかかる未実現利益が一時的に増加し連結利益を押し下げる状況となっております。これらの在庫は第 3 四半期以降の販売シーズンで解消され、通期の業績に影響を及ぼすことはない見通しですが、第 2 四半期において在庫水準は継続することが想定されます。

また、生産計画の時期的なズレにより、生産機種構成に変化が生じることも第 2 四半期の営業利益に一時的な影響を与える見通しです。

このような状況下において、2027 年 3 月期第 2 四半期における当社の営業利益、経常利益および親会社株主に帰属する中間純利益が前回発表の業績予想を下回る見通しとなったことから、第 2 四半期の連結業績予想を上記の通り修正いたします。

3. 2027 年 3 月期通期連結業績予想について

通期の業績予想につきまして、現時点においては 2026 年 5 月 13 日に公表いたしました 予想値から変更は行っておりません。

(注) 上記業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上

グローブライド株式会社

証券コード：7990

2027年3月期 第1四半期 決算補足資料

2026年8月7日



2027年3月期 第1四半期連結決算ハイライト ①前期比

GLOBERIDE

A Lifetime Sports Company

(百万円)

	2025/6	2026/6	増減額	増減率
売上高	31,691	33,701	2,009	6.3%
売上総利益	12,509	12,236	△273	△2.2%
売上総利益率	39.5%	36.3%	△3.2point	—
営業利益	2,373	1,164	△1,209	△51.0%
営業利益率	7.5%	3.5%	△4.0point	—
経常利益	2,452	1,249	△1,202	△49.1%
経常利益率	7.7%	3.7%	△4.0point	—
親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1,773	1,345	△427	△24.1%
四半期純利益率	5.6%	4.0%	△1.6point	—

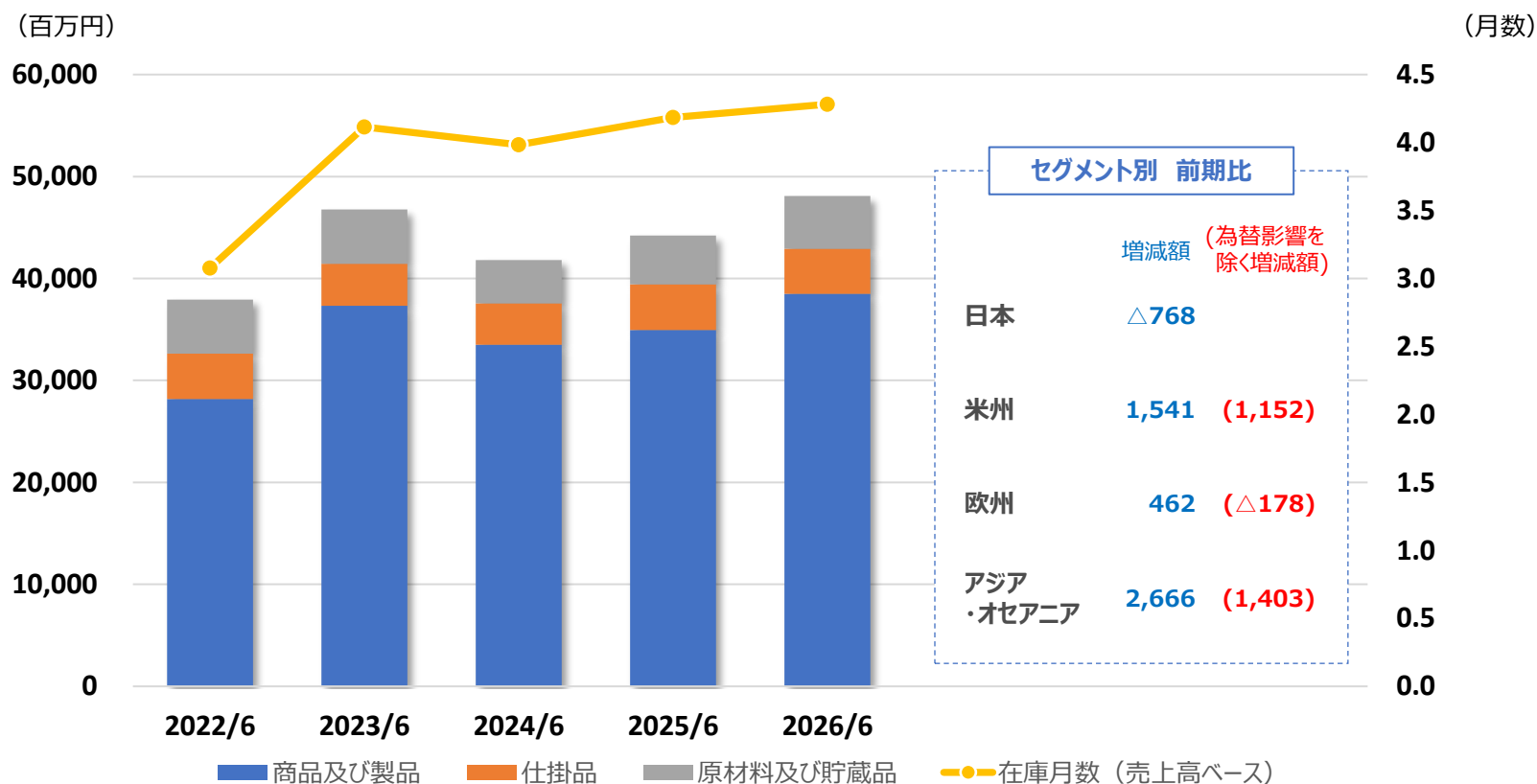
- アウトドア・スポーツ・レジャー業界の市況は、エネルギー価格の高騰や物価上昇による消費マインドへの影響が見られるものの、市況は緩やかな回復基調で推移。
- 当社グループにおいては、魅力ある製品と質の高いサービスの提供を行い増収となった。
- 利益面においては、増収に伴う粗利の増加はあったが、在庫増加に伴う原価率の悪化により売上総利益は減少し、また人件費や荷造運搬費の増加等もあり営業利益は減益となった。四半期純利益は投資有価証券売却益の計上により減益幅は小さくなった。

2027年3月期 第1四半期連結決算ハイライト ②計画比

(百万円)

	2026/6		増減額	増減率
	(計画)	(実績)		
売上高	33,200	33,701	501	1.5%
営業利益	1,700	1,164	△536	△31.5%
営業利益率	5.1%	3.5%	△1.7point	—
経常利益	1,650	1,249	△401	△24.3%
経常利益率	5.0%	3.7%	△1.3point	—
親会社株主に 帰属する 四半期純利益	950	1,345	395	41.6%
四半期純利益率	2.9%	4.0%	+1.1point	—

- 売上高については、エネルギー価格や物価の高騰や物価上昇による消費マインドへの影響が見られるものの、市場は緩やかに回復を見せ始め、当初計画していた計画値を上回る結果となった。
- 営業利益は、在庫増加に伴う原価率の悪化等により売上総利益は減少し、当初計画値を下回る結果となった。
- 四半期純利益は、投資有価証券売却益の計上により、当初計画値を上回る結果となった。

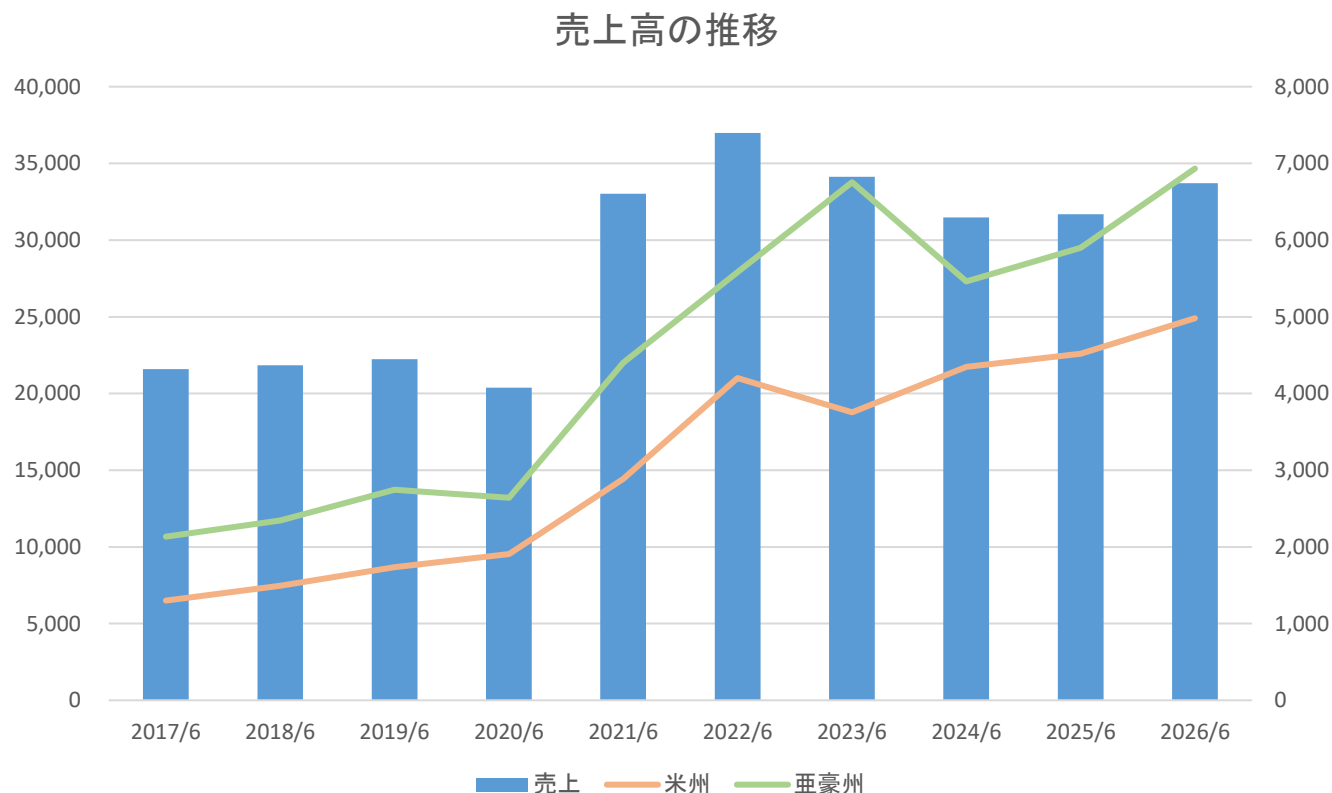


- 当社グループの在庫は、為替換算に加え米州及びアジアにおける在庫が増加している。
- 米州は、関税の影響及び大手口座向けの受注増に伴い増加している。
- アジアは、中国の販売会社において売れ筋在庫の前倒し調達により増加している。また、一部の生産会社においては、中東情勢に伴う船便手配のズレの影響により在庫が増加している。
- それ以外の拠点については在庫水準は適正水準を維持している。

第1四半期売上高の推移（米州、亜豪州）

GLOBERIDE

A Lifetime Sports Company



- 米州は、足下堅調な市場環境の下、大手得意先の取引拡大に伴い売上は増加している。
- 亜豪州において、中国は市場環境は強くないが、当社においてはルアー関係製品の販売を中心に売上を伸ばしている。
- 米州、亜豪州では、売上高の伸長にともない、販売機会に備えるため、在庫が一時的に増加している。

2027年3月期 第2四半期連結業績予想

GLOBERIDE

A Lifetime Sports Company

(百万円)

	2026/9 (公表値)	2026/9 (見込)	増減額	増減率
売上高	69,000	69,000	0	0.0%
営業利益	5,000	3,500	△1,500	△30.0%
営業利益率	7.2%	5.1%	△2.1point	—
経常利益	4,800	3,400	△1,400	△29.2%
経常利益率	7.0%	4.9%	△2.1point	—
親会社株主に 帰属する 中間純利益	4,000	3,000	△1,000	△25.0%
中間純利益率	5.8%	4.3%	△1.5point	—

- 在庫水準については、第1四半期と同様の水準が継続すると予想する。在庫に含まれる未実現利益の原価への影響も相当程度発生すると見込む。
- また生産機種の変化（時期ズレ）したことにより、第2四半期の営業利益に一時的に影響を与える見通し。
- これらの要因により第2四半期予想については、上記の通り数値を修正。
- なお、上記要因は一時的に各利益段階に影響を与えるものの、下期には解消される見通しであることから通期の業績予想は当初計画通りとする。

【免責事項】

※本資料に記載している予想は、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。